



データボード⑦⑤

- ① 富山県朝日町沼保字神田
- ② 延長約200m, 幅員8.6m
- ③ 和風街灯13基
- ④ 舗装: 擬石タイル (グラニット), 木曾石, 街灯: ステンレス, 強化ガラスなど
- ⑤ さくらまつり, 線香花火大会, かんだまつり

朝日町内にある神田町は、明治時代から昭和の初めまでは遊廓として賑わっていたが、現在では五軒の料亭を残すのみで、一般住居との混住化が進んでいる。

この歴史的建造物の情緒ある景観を維持しようという周辺住民の熱意により、道路の舗装と併せて伝統的町並みに調和した和風街灯が設置された。

街灯に照らされた街角では、季節の祭りが行われたり、夏には夕涼みや花火などに人が集まる地域交流の場になっている。また、冬には街灯の明かりの中に雪を載せた松の木々が静かにたたずみ、道行く人々に雪国の情緒を感じさせてくれる。